

フィヒテ, シェリング

2013 年本試

問 5 次のア～エは, 自我・自己・個性の形成と社会や他者との関わりについての考え方を説明したものである。その正誤の組合せとして正しいものを, 下の①～⑧のうちから一つ選べ。 5

ア マズローは, 自己実現に至る欲求の五つの階層のなかで, 身体の安全を求める欲求より上位に, 他者に認められたい欲求をおいた。

イ フィヒテは, 自己を伝統的な価値や社会の通念への従属から解放して, 自由な価値創造の主体として肯定する意志を, 力への意志と名づけた。

ウ マーガレット・ミードは, サモア島などでの調査から, 歴史的・地域的な状況が個性の形成に大きく影響すると考えた。

エ ユングは, 個人の社会的経験を通じて後天的に身についた集合的無意識と自我の関連を, 神話や伝説の分析を通して指摘した。

- |   |     |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 | エ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 | エ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 | エ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 | エ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 | エ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 | エ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 | エ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 | エ 誤 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 5	5	④	3